

# 財政局方針

財政局長 山田 時代

1970年代から地域主義を主張するスローガンとして「地方の時代」と提唱されてきましたが、時の流れとともに進化しながら、昨今「地方創生」という言葉が定着してきました。私たち上越JCも情勢の変化に対応しながら運動を続けてまいりました。まちづくり運動をより進化し信頼を得て期待に応えるには、時代の変化へ柔軟に対応する組織運営と、斬新な着眼点に加えて今まで以上の「地域とのつながり」が求められています。

当局では、最大の担いであるLOMの活動基盤になる財政面において、公益性かつ透明性の高い健全な運営を行います。特に委員会事業については、地域から信頼される事業が行えるよう財務運営会議を開催し、公益としての意義や財政面そしてコンプライアンスについて助言しLOMの屋台骨を担います。また、「地域とのつながり」強化を推進し、活動財源の確保に努めます。賛助会員制度については賛助会員との信頼構築や関係強化に取り組むだけでなく、賛助会員であることをメリットと捉えていただける仕組みを構築します。行政や企業が公募している助成金制度についても活用方法を委員会に提案することで、委員会の活動範囲や運動拡大を推進します。さらに新たな取り組みとして、各種事業に応援団を募るクラウドファンディングを通じて、より規模が大きく市民に開かれた事業運営に挑戦します。いずれも単なる財源確保に終わることなく、地域のファンを一人でも増やすことを念頭に置きながら、つながりを意識したLOM運営を遂行します。最後に雪ん子基金の運営では、運動の意義と必要性をアピールしながら青少年の健全育成に協力します。

青年会議所は「まちづくり」「ひとづくり」団体と言われます。それに加えて「つながりづくり」を目指していくことが地域に根差した事業を展開するために必要です。公益性と透明性を確保し、地域から信頼され必要とされる組織へと更なる歩みを進めてまいります。

## 【運営方針】

1. 会員拡大及び賛助会員拡大を推進します
2. 上越オクトーバーフェスト2017 IN 蓮まつりへ参画します
3. LOMの予算書・決算書を作成します
4. 各委員会の会計とコンプライアンスを審査します
5. 外部資金活用に向けての助言、クラウドファンディング導入に向けての基盤整備を行います。

## 6. 雪ん子基金を運営します